

2022年12月16日 第442号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 国会議員会館前緊急行動に 800 人

「安保関連3文書」閣議決定するな！

改憲許すな！ 軍事費拡大ではなく、くらしに税金使え！

岸田政権が憲法違反の敵基地攻撃能力の保有などを盛り込んだ「安保関連3文書」を閣議決定する前日の12月15日夜、総がかり行動実行委員会は国会議員会館前で、「敵基地攻撃能力保有許すな！ 軍拡反対！ 軍事費増反対！ 閣議で勝手に決めるな！ 『安保関連3文書』 閣議決定反対 12・15国会議員会館前緊急行動」を行い、800人が参加しました。



憲法9条を壊すな! 実行委員会の菱山南帆子さんが主催者あいさつ。「国会審議をせずに3文書を閣議決定するなど許されない。何でも閣議決定で決める安倍政治から続く自民党政治を終わらせなくてはいけない。立憲野党と市民が国会内外で手を携え、あきらめずにたたかったいこう」と呼びかけました。

市民のスピーチで市民連合の中野晃一さんは「国会を閉じてから閣議決定する。国民的な議論になる前に決めるということは日本のためにならないことだからだ。敵基地攻撃能力を保有し反撃できるとなれば先制攻撃と紙一重で、どう考えても危ない。閣議決定を止めるために声をあげ続けよう。東アジアの平和を守るため奮闘しよう」と呼びかけました。

日本山妙法寺の武田隆雄さんは、「武力で平和はつくれぬ。私たちは戦争のために税金を納めているわけではない。憲法改悪を許さないため、声をあげよう」と呼びかけました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会の南典男弁護士は、「軍事費が対GDP比2%になったら世界3位の軍事大国になる。復興特別所得税の転用までもねらっている。軍事費の増額で国民生活が壊される。人のいのちを守ることが政治家の使命だ」と強調しました。

戦争をさせない1000人委員会の田中さんが行動提起。立憲民主党の大河原まさこ衆議院議員、沖縄の風の伊波洋一参議院議員、社会民主党の福島みずほ参議院議員、日本共産党の小池晃参議院議員があいさつしました。